



2018年8月期 決算短信(日本基準)(連結)

2018年10月12日

上場会社名 株式会社アドテック プラズマ テクノロジー
 コード番号 6668 URL <http://www.adtec-rf.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 修逸

問合せ先責任者 (役職名) 総務・経理部長 (氏名) 坂谷 和宏

TEL 084-945-1359

定時株主総会開催予定日 2018年11月27日 配当支払開始予定日

2018年11月28日

有価証券報告書提出予定日 2018年11月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2018年8月期の連結業績(2017年9月1日～2018年8月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年8月期	8,499	17.8	1,827	23.0	1,845	22.0	1,300	14.5
2017年8月期	7,218	35.8	1,486	693.7	1,512		1,135	

(注) 包括利益 2018年8月期 1,285百万円 (12.6%) 2017年8月期 1,141百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2018年8月期	151.45		28.3	21.1	21.5
2017年8月期	132.30		33.3	21.4	20.6

(参考) 持分法投資損益 2018年8月期 百万円 2017年8月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2018年8月期	9,708	5,215	53.6	606.22
2017年8月期	7,753	3,990	51.4	463.81

(参考) 自己資本 2018年8月期 5,203百万円 2017年8月期 3,981百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2018年8月期	428	64	405	1,893
2017年8月期	852	141	179	1,859

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2017年8月期		2.00		4.00	6.00	51	4.5	1.5
2018年8月期		3.00		5.00	8.00	68	5.3	1.5
2019年8月期(予想)		4.00		4.00	8.00		4.9	

3. 2019年8月期の連結業績予想(2018年9月1日～2019年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,300	0.3	960	5.2	950	1.9	670	2.2	78.05
通期	8,800	3.5	2,020	10.6	2,000	8.4	1,400	7.7	163.09

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 有
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2018年8月期	8,586,000 株	2017年8月期	8,586,000 株
期末自己株式数	2018年8月期	2,040 株	2017年8月期	2,040 株
期中平均株式数	2018年8月期	8,583,960 株	2017年8月期	8,583,986 株

(参考)個別業績の概要

2018年8月期の個別業績(2017年9月1日～2018年8月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年8月期	7,129	16.8	1,536	25.5	1,454	22.4	1,008	15.5
2017年8月期	6,103	52.3	1,223	192.7	1,188	364.8	873	468.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2018年8月期	117.52	
2017年8月期	101.71	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
2018年8月期	6,750		4,202	62.3	62.3	489.54		
2017年8月期	5,071		3,259	64.3	64.3	379.74		

(参考) 自己資本 2018年8月期 4,202百万円 2017年8月期 3,259百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不安定要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

(決算説明会資料の入手方法)

当社は、2018年10月24日に証券アナリスト向け説明会を開催する予定です。
 この説明会で配布する資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(連結損益計算書に関する注記)	12
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. その他	17
(1) 生産、受注及び販売の状況	17
(2) 役員の異動	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、設備投資や個人消費の改善により緩やかな回復基調で推移いたしました。

世界経済におきましては、設備投資や雇用改善により米国、欧州と堅調に推移いたしましたが、米国の保護主義的な通商政策に伴う貿易摩擦に対する懸念から、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような経済環境のもと、半導体・液晶関連事業（当社等）におきましては、スマートフォン等のディスプレイ向け成膜装置メーカーからの受注は堅調に推移し、フラッシュメモリーの増産及びIoT機器の普及等による旺盛なメモリー需要及び用途の拡大により、半導体関連の設備投資は好調に推移いたしました。

研究機関・大学関連事業（IDX）におきましては、官公庁における新規案件が低調な中、シリコンウエハの生産能力増強のための設備投資が堅調に推移いたしました。

この結果、当社グループの当連結会計年度における業績は、売上高8,499,922千円（前期比17.8%増加）、営業利益1,827,129千円（前期比23.0%増加）、経常利益1,845,480千円（前期比22.0%増加）、親会社株主に帰属する当期純利益1,300,018千円（前期比14.5%増加）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

半導体・液晶関連事業（当社等）におきましては、売上高7,483,353千円（前期比17.1%増加）、営業利益1,785,906千円（前期比12.6%増加）となりました。

研究機関・大学関連事業（IDX）におきましては、売上高1,016,568千円（前期比22.7%増加）、営業利益42,736千円（前期は営業損失99,757千円）となりました。

当連結会計年度の業績は、次のとおりであります。

単位：千円

項目	前連結会計年度 (自 2016年9月1日 至 2017年8月31日)	当連結会計年度 (自 2017年9月1日 至 2018年8月31日)
売上高	7,218,536	8,499,922
売上総利益	3,035,809	3,756,265
営業利益	1,486,003	1,827,129
経常利益	1,512,474	1,845,480
親会社株主に帰属する当期純利益	1,135,643	1,300,018

単位：千円

項目	前連結会計年度 (自 2016年9月1日 至 2017年8月31日)		当連結会計年度 (自 2017年9月1日 至 2018年8月31日)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
半導体・液晶関連事業（当社等）	6,390,344	1,585,834	7,483,353	1,785,906
研究機関・大学関連事業（IDX）	828,192	△99,757	1,016,568	42,736
合計	7,218,536	1,486,076	8,499,922	1,828,643

注1. 売上高は、各セグメントの外部顧客に対する売上高を表しております。

2. 営業利益は、各セグメントの営業利益又は営業損失（△）を表しております。

(注) 文中表記について

(当社等)

当社、Adtec Technology, Inc.、Adtec Europe Limited、Phuc Son Technology Co.,Ltd.、Hana Technology Co.,Ltd.、愛笛科技有限公司及び蘇州啐啄電子有限公司を表しております。

(IDX)

株式会社IDXを表しております。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産合計は9,708,721千円であり、前連結会計年度末と比較して1,955,482千円増加しております。

これは、受取手形及び売掛金の増加(372,674千円)、仕掛品の増加(583,474千円)、原材料及び貯蔵品の増加(869,723千円)等によるものであります。

当連結会計年度末の負債合計は4,492,760千円であり、前連結会計年度末と比較して729,973千円増加しております。

これは、短期借入金の増加(781,360千円)、長期借入金の減少(189,326千円)等によるものであります。なお、当連結会計年度末における有利子負債残高は3,251,413千円であります。

当連結会計年度末の純資産合計は5,215,961千円であり、前連結会計年度末と比較して1,225,508千円増加しております。

これは、利益剰余金の増加(1,239,931千円)等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して33,441千円増加し、当連結会計年度末は1,893,190千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、428,029千円(前連結会計年度は852,406千円の獲得)となりました。

これは、税金等調整前当期純利益1,822,923千円及び減価償却費150,481千円等の資金増加要因、売上債権の増加額371,979千円、たな卸資産の増加額1,420,511千円及び法人税等の支払額571,047千円等の資金減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は、64,848千円(前連結会計年度は141,334千円の使用)となりました。

これは、有形固定資産の売却による収入163,398千円及び投資有価証券の売却による収入13,726千円等の資金増加要因、有形固定資産の取得による支出74,809千円及び無形固定資産の取得による支出28,000千円等の資金減少要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、405,703千円(前連結会計年度は179,152千円の使用)となりました。

これは、短期借入金の純増加額781,360千円、長期借入れによる収入200,000千円等の資金増加要因、長期借入金の返済による支出495,518千円等の資金減少要因によるものであります。

【キャッシュ・フローの指標トレンド】

	2015年8月期	2016年8月期	2017年8月期	2018年8月期
自己資本比率(%)	44.7	44.4	51.4	53.6
時価ベースの自己資本比率(%)	113.7	49.8	200.0	175.9
債務償還年数(年)	4,265.3	10.1	3.3	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ	0.0	11.2	35.1	—

注1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算定しております。

自己資本比率 : 自己資本 / 総資産
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額 / 総資産
 債務償還年数 : 有利子負債 / 営業活動によるキャッシュ・フロー
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業活動によるキャッシュ・フロー / 利払い

2. 2018年8月期は、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、債務償還年数及びインタレスト・カバレッジ・レシオは記載しておりません。

(4) 今後の見通し

半導体・液晶関連事業（当社等）におきましては、スマートフォン等の主要端末メーカー及びメモリ需要の調整による主要半導体メーカーの設備投資計画の一部見直し等がありますが、半導体用途の拡大により設備投資は引き続き堅調に推移するものと見込んでおります。

このような状況の中、当社等は海外生産（ベトナム）の生産能力増強に取り組むとともに、中国市場のサービス体制を充実し顧客サポートの強化に努めてまいります。

研究機関・大学関連事業（IDX）におきましては、新製品の開発を進め市場開拓や顧客獲得を進めるとともに、コスト削減への取り組みなど企業体質の改善に努めてまいります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を経営上の重要課題の一つとして認識しております。安定的な経営基盤の確保と株主資本利益率の向上に配慮しつつ、配当につきましては、継続的な安定配当を基本方針としております。

内部留保資金につきましては、今後の財務体質の強化及び市場ニーズに応える製品開発等、積極的に投資し、業況の拡大に努めてまいり所存であります。

2018年8月期の期末配当金につきましては、1株につき5円を予定しております。中間配当金は、1株につき3円実施させて頂いておりますので、年間配当金は、1株につき8円となります。

2019年8月期の配当の予想につきましては、現時点では8円（うち、中間配当にて4円）を計画しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準を採用しており、国際会計基準への変更は検討しておりませんが、国際会計基準の動向については、情報収集に努めてまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年8月31日)	当連結会計年度 (2018年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,031,349	2,074,390
受取手形及び売掛金	1,705,799	2,078,473
製品	425,077	347,222
仕掛品	478,137	1,061,612
原材料及び貯蔵品	1,337,790	2,207,513
前払費用	64,397	43,537
繰延税金資産	52,849	109,122
未収入金	240,312	433,509
その他	16,174	16,805
流動資産合計	6,351,889	8,372,188
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,508,044	1,129,776
減価償却累計額	△894,238	△618,010
建物及び構築物 (純額)	613,806	511,765
車両運搬具	37,437	35,989
減価償却累計額	△32,985	△33,205
車両運搬具 (純額)	4,451	2,784
工具、器具及び備品	944,310	1,035,639
減価償却累計額	△703,381	△771,216
工具、器具及び備品 (純額)	240,928	264,423
土地	363,670	236,519
有形固定資産合計	1,222,857	1,015,492
無形固定資産		
投資その他の資産	69,326	73,311
投資有価証券	39,453	23,559
繰延税金資産	—	2,576
その他	84,166	235,944
貸倒引当金	△14,455	△14,350
投資その他の資産合計	109,165	247,729
固定資産合計	1,401,349	1,336,532
資産合計	7,753,239	9,708,721

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年8月31日)	当連結会計年度 (2018年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	266,478	283,173
短期借入金	1,568,640	2,350,000
1年内償還予定の社債	20,000	—
1年内返済予定の長期借入金	341,514	235,322
未払金	148,298	303,468
未払費用	89,497	99,738
未払法人税等	349,991	400,615
その他	33,067	61,337
流動負債合計	2,817,488	3,733,656
固定負債		
長期借入金	855,417	666,091
繰延税金負債	8,259	6,488
退職給付に係る負債	7,939	10,286
資産除去債務	66,990	71,523
その他	6,692	4,714
固定負債合計	945,298	759,103
負債合計	3,762,786	4,492,760
純資産の部		
株主資本		
資本金	835,598	835,598
資本剰余金	908,160	908,160
利益剰余金	2,247,029	3,486,960
自己株式	△447	△447
株主資本合計	3,990,341	5,230,272
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,909	1,650
為替換算調整勘定	△16,886	△28,152
その他の包括利益累計額合計	△8,977	△26,502
非支配株主持分	9,088	12,191
純資産合計	3,990,452	5,215,961
負債純資産合計	7,753,239	9,708,721

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2016年9月1日 至 2017年8月31日)	当連結会計年度 (自 2017年9月1日 至 2018年8月31日)
売上高	7,218,536	8,499,922
売上原価	4,182,726	4,743,656
売上総利益	3,035,809	3,756,265
販売費及び一般管理費	1,549,806	1,929,135
営業利益	1,486,003	1,827,129
営業外収益		
受取利息	1,500	1,616
受取配当金	490	390
為替差益	9,011	6,931
受取手数料	8,912	277
補助金収入	14,700	14,530
受取家賃	12,814	13,766
その他	18,908	9,391
営業外収益合計	66,337	46,903
営業外費用		
支払利息	24,492	21,922
減価償却費	6,608	1,365
その他	8,764	5,265
営業外費用合計	39,866	28,553
経常利益	1,512,474	1,845,480
特別利益		
投資有価証券売却益	6,179	6,306
特別利益合計	6,179	6,306
特別損失		
固定資産除却損	9,922	872
減損損失	27,563	27,990
特別損失合計	37,485	28,863
税金等調整前当期純利益	1,481,168	1,822,923
法人税、住民税及び事業税	418,805	578,065
法人税等調整額	△37,768	△58,264
法人税等合計	381,037	519,800
当期純利益	1,100,131	1,303,122
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△35,512	3,103
親会社株主に帰属する当期純利益	1,135,643	1,300,018

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2016年9月1日 至 2017年8月31日)	当連結会計年度 (自 2017年9月1日 至 2018年8月31日)
当期純利益	1,100,131	1,303,122
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,675	△6,259
為替換算調整勘定	36,698	△11,265
その他の包括利益合計	41,373	△17,524
包括利益	1,141,505	1,285,597
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,177,017	1,282,494
非支配株主に係る包括利益	△35,512	3,103

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2016年9月1日 至 2017年8月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	835,598	908,160	1,145,722	△384	2,889,096
当期変動額					
剰余金の配当			△34,336		△34,336
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,135,643		1,135,643
自己株式の取得				△62	△62
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,101,307	△62	1,101,244
当期末残高	835,598	908,160	2,247,029	△447	3,990,341

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価 差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累 計額合計		
当期首残高	3,234	△53,585	△50,351	44,599	2,883,344
当期変動額					
剰余金の配当					△34,336
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,135,643
自己株式の取得					△62
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	4,675	36,698	41,373	△35,511	5,862
当期変動額合計	4,675	36,698	41,373	△35,511	1,107,107
当期末残高	7,909	△16,886	△8,977	9,088	3,990,452

当連結会計年度（自 2017年9月1日 至 2018年8月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	835,598	908,160	2,247,029	△447	3,990,341
当期変動額					
剰余金の配当			△60,087		△60,087
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,300,018		1,300,018
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	1,239,931	－	1,239,931
当期末残高	835,598	908,160	3,486,960	△447	5,230,272

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価 差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累 計額合計		
当期首残高	7,909	△16,886	△8,977	9,088	3,990,452
当期変動額					
剰余金の配当					△60,087
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,300,018
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△6,259	△11,265	△17,524	3,102	△14,422
当期変動額合計	△6,259	△11,265	△17,524	3,102	1,225,508
当期末残高	1,650	△28,152	△26,502	12,191	5,215,961

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2016年9月1日 至 2017年8月31日)	当連結会計年度 (自 2017年9月1日 至 2018年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,481,168	1,822,923
減価償却費	147,409	150,481
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△385	△105
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	3,767	5,999
受取利息及び受取配当金	△1,990	△2,006
支払利息	24,492	21,922
為替差損益 (△は益)	△36,671	10,817
投資有価証券売却損益 (△は益)	△6,179	△6,306
固定資産除却損	9,922	872
減損損失	27,563	27,990
売上債権の増減額 (△は増加)	△398,769	△371,979
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△178,478	△1,420,511
その他の資産の増減額 (△は増加)	△27,724	△130,258
仕入債務の増減額 (△は減少)	51,282	19,604
その他の負債の増減額 (△は減少)	88,373	215,165
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△129,225	△180,799
小計	1,054,554	163,808
利息及び配当金の受取額	1,749	1,408
利息の支払額	△24,572	△22,200
法人税等の支払額	△179,325	△571,047
営業活動によるキャッシュ・フロー	852,406	△428,029
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△8,800	△9,600
有形固定資産の取得による支出	△93,773	△74,809
有形固定資産の売却による収入	—	163,398
無形固定資産の取得による支出	△46,329	△28,000
投資有価証券の売却による収入	6,179	13,726
その他	1,389	133
投資活動によるキャッシュ・フロー	△141,334	64,848
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	158,640	781,360
長期借入れによる収入	140,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△423,060	△495,518
社債の償還による支出	△20,000	△20,000
リース債務の返済による支出	△575	—
自己株式の取得による支出	△62	—
配当金の支払額	△34,094	△60,138
財務活動によるキャッシュ・フロー	△179,152	405,703
現金及び現金同等物に係る換算差額	38,047	△9,081
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	569,967	33,441
現金及び現金同等物の期首残高	1,289,782	1,859,749
現金及び現金同等物の期末残高	1,859,749	1,893,190

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(たな卸資産の評価方法の変更)

連結財務諸表提出会社は、原材料の評価方法について、従来、月次総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下による簿価切下げの方法）によっておりましたが、当連結会計年度から移動平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。

この変更は、近年原材料の生産現場への投入が早期化している状況を勘案し、適正なたな卸資産の評価、期間損益計算を行うため、2017年9月に実施した基幹システムの変更を契機として評価方法の見直しを行ったものであります。

当該会計方針の変更は、過去の連結会計年度に関する原材料の評価の算定に必要な受払記録が一部入手困難であり、この会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を前連結会計年度において算定することが実務上不可能であるため、前連結会計年度末の原材料の帳簿価額を当連結会計年度の期首残高として、期首から将来にわたり移動平均法を適用しております。

なお、この変更による影響は軽微であります。

(連結損益計算書に関する注記)

(減損損失)

前連結会計年度（自 2016年9月1日 至 2017年8月31日）

当連結会計年度において、当社グループは資産について27,563千円の減損損失を計上しております。内訳は次のとおりであります。

場所	用途	種類	金額（千円）
英国ロンドン市	事業用資産	工具、器具及び備品	27,563

当社グループは、原則として事業用資産については報告セグメントを基礎に資産のグルーピングを行い、遊休資産については各物件毎にグルーピングしております。

英国ロンドン市の事業用資産につきましては、連結子会社であるAdtec Europe Limitedの営業損益が悪化しており、今後の業績見込みも不透明であるため、回収可能価額を零と見積り、減損損失として計上しております。

当連結会計年度（自 2017年9月1日 至 2018年8月31日）

当連結会計年度において、当社グループは資産について27,990千円の減損損失を計上しております。内訳は次のとおりであります。

場所	用途	種類	金額（千円）
栃木県佐野市	売却予定資産	建物及び構築物	27,990

当社グループは、原則として事業用資産については報告セグメントを基礎に資産のグルーピングを行い、遊休資産については各物件毎にグルーピングしております。

栃木県佐野市の売却予定資産につきましては、売却の意思決定を行ったため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しております。

なお、回収可能価額については正味売却価額により測定しており、不動産売却予定額等を基に算定しております。当該資産は、2017年12月に売却済みであります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品の販売、生産体制やサービスの類似性に基づき、事業の種類別に区分した単位により事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは事業の種類別に基づき、「半導体・液晶関連事業」及び「研究機関・大学関連事業」の2つを報告セグメントとしております。

セグメントの名称	主要製品
半導体・液晶関連事業	高周波電源、マッチングユニット
研究機関・大学関連事業	直流電源

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2016年9月1日 至 2017年8月31日）

単位：千円

	半導体・液晶 関連事業	研究機関・大 学関連事業	合計	調整額 (注1、3)	連結財務諸表 計上額 (注2)
売上高					
外部顧客への売上高	6,390,344	828,192	7,218,536	—	7,218,536
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,623	11,406	15,029	△15,029	—
計	6,393,968	839,598	7,233,566	△15,029	7,218,536
セグメント利益又は損 失(△)	1,585,834	△99,757	1,486,076	△73	1,486,003
セグメント資産	5,953,918	1,850,152	7,804,070	△50,831	7,753,239
その他の項目					
減価償却費	78,889	68,340	147,230	179	147,409
支払利息	8,070	16,421	24,492	—	24,492

注1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△73千円は、セグメント間取引消去であります。

注2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

注3. セグメント資産の調整額△50,831千円は、セグメント間取引消去等であります。

注4. セグメント負債については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象となっていないため記載しておりません。

当連結会計年度（自 2017年9月1日 至 2018年8月31日）

単位：千円

	半導体・液晶 関連事業	研究機関・大 学関連事業	合計	調整額 (注1、3)	連結財務諸表 計上額 (注2)
売上高					
外部顧客への売上高	7,483,353	1,016,568	8,499,922	—	8,499,922
セグメント間の内部 売上高又は振替高	23,829	2,205	26,034	△26,034	—
計	7,507,182	1,018,773	8,525,956	△26,034	8,499,922
セグメント利益	1,785,906	42,736	1,828,643	△1,513	1,827,129
セグメント資産	7,945,300	1,839,152	9,784,452	△75,731	9,708,721
その他の項目					
減価償却費	91,196	59,303	150,500	△19	150,481
支払利息	6,775	15,146	21,922	—	21,922

- 注1. セグメント利益の調整額△1,513千円は、セグメント間取引消去であります。
 2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 3. セグメント資産の調整額△75,731千円は、セグメント間取引消去等であります。
 4. セグメント負債については、経営資源の配分の決定及び業績を評価するための検討対象となっていないため記載しておりません。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2016年9月1日 至 2017年8月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単位：千円

	半導体・液晶関連事業	研究機関・大学関連事業	合計
外部顧客への売上高	6,390,344	828,192	7,218,536

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

単位：千円

日本	米国	アジア地域 (日本を除く)	欧州	その他	合計
5,450,152	650,585	938,533	179,135	129	7,218,536

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

単位：千円

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社オプトラン	1,301,092	半導体・液晶関連事業
理研電線株式会社	882,724	半導体・液晶関連事業

当連結会計年度(自 2017年9月1日 至 2018年8月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単位：千円

	半導体・液晶関連事業	研究機関・大学関連事業	合計
外部顧客への売上高	7,483,353	1,016,568	8,499,922

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

単位：千円

日本	米国	アジア地域 (日本を除く)	欧州	その他	合計
6,028,870	779,121	1,465,053	220,793	6,083	8,499,922

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

単位：千円

日本	ベトナム	その他	合計
858,900	133,870	22,721	1,015,492

(注) 有形固定資産は会社の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

単位：千円

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社オプトラン	1,300,941	半導体・液晶関連事業
理研電線株式会社	933,178	半導体・液晶関連事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2016年9月1日 至 2017年8月31日)

単位：千円

	半導体・液晶 関連事業	研究機関・大学 関連事業	全社・消去	合計
減損損失	27,563	—	—	27,563

当連結会計年度(自 2017年9月1日 至 2018年8月31日)

単位：千円

	半導体・液晶 関連事業	研究機関・大学 関連事業	全社・消去	合計
減損損失	—	27,990	—	27,990

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2016年9月1日 至 2017年8月31日)	当連結会計年度 (自 2017年9月1日 至 2018年8月31日)
1株当たり純資産額	463円81銭	606円22銭
1株当たり当期純利益金額	132円30銭	151円45銭

注1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2016年9月1日 至 2017年8月31日)	当連結会計年度 (自 2017年9月1日 至 2018年8月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,135,643	1,300,018
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,135,643	1,300,018
期中平均株式数(株)	8,583,986	8,583,960

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

生産実績を事業のセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2017年9月1日 至 2018年8月31日)	前年同期比 (%)
半導体・液晶関連事業 (千円)	3,525,263	12.2
研究機関・大学関連事業 (千円)	859,732	24.6
合計 (千円)	4,384,995	14.4

注1. 金額は、製造原価によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2017年9月1日 至 2018年8月31日)			
	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
半導体・液晶関連事業	8,403,408	27.2	1,764,505	109.0
研究機関・大学関連事業	982,631	△13.2	637,403	△5.1
合計	9,836,039	21.3	2,401,909	58.5

注1. 金額は、販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2017年9月1日 至 2018年8月31日)	前年同期比 (%)
半導体・液晶関連事業 (千円)	7,483,353	17.1
研究機関・大学関連事業 (千円)	1,016,568	22.7
合計 (千円)	8,499,922	17.8

注1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 役員の異動

本日公表の「代表取締役及び取締役の異動に関するお知らせ」をご参照ください。